

(特非) 農ある暮らしを広める会

農ある暮らしの基盤となる自然環境を再生 保全できるコミュニティづくり

活動地域  神奈川県



ぼくたちわたしたちの地球会議

課題

地域の過疎化や山林・農業の担い手が減ったことで、里山は生物多様性が失われ、ヤブ化が進み、子どもたちは自然体験の場が失われ、食の安全・安心が奪われている。

目標

遊休農地や荒廃した里山を復活することで高齢者や子どもたちの居場所となり、自然菜園を持続可能な形で営むことができ、自然環境の保全維持を住民自ら行う地域となる。



今後の
展望

活動を次世代に受け継ぐために専門的知識と企画提案力を持つ次期リーダーの育成に積極的に取り組む。また、多くの仲間たちと多面的に活動を継続させるために住民、行政、関連団体の協働の仕組みづくりを進める。

活動内容と成果

二宮農園・子ども農園は新たに5期生を迎えた。また新たに第4農園を開墾した。以前、二宮町の特産であった原木椎茸栽培を復活させた。「ぼくたちわたしたちの地球会議」では17人の子どもたちが13の環境団体を訪問した。「[学ぶヒトと環境との関係]」では30人の子どもたちと7mのザトウクジラの模型を作り、環境問題を身近に感じた。「[どんぐりの森プロジェクト]」では40人の子どもたちがどんぐりの土おろしを体験した。「子どもたちが遊ぶ森づくり」を目指す山林整備では木曜日を定例日として活動し、最終の形が見えてきた。



「子どもたちが遊ぶ森づくり」活動

つづける助成

2年目

実践

農園活動、田圃沢整備、
山林整備

83回

シンポジウム・
イベントの開催

5回

今年度計画の達成度

80%

目標達成度

90%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

われわれの活動を次世代に受け継ぐための、次期リーダーの育成や若者の参加を促すための折に触れての活動状況の周知。

■ 工夫した点

二宮町の多くの環境団体、専門家、住民との協働の仕組みを作るため、活動状況を町の広報誌やマスコミに積極的にPR。



〒259-0123

神奈川県中郡二宮町二宮133番地

E-mail: ein03stein1649@ozzio.jp

HP: <http://www.chikyukaigi.com/>